

HUG 勉強会 7月1日(金)

Hinanjyo Unei Game

昨年に引き続き、地域に向けた勉強会を沖野かわら版主催で開催しました。今回は二つの町内会合同開催、28名の参加でのアンケート結果です。前回開催したHUGとKITの勉強会については、かわら版6・7号をご覧ください。

	はい	いいえ
① ゲームを体験してみて、理解できましたか？	28名	0名
② 自分の地域で広めたいと思うか？	28名	0名
③ 機会があれば、もう一度体験したいか？	28名	0名
④ このゲームで気づかされたことを一言 協力・判断する事の難しさ。弱者優先。		
⑤ 『沖野かわら版』について 見たことがない。今日いただいた“かわら版”を持ち帰ってゆっくりと見たい。 今日の結果を広報して教えてくれる事で振り返る事が出来てありがたい。		
⑥ 防災に関する事で受けてみたい研修がありますか？ 忘れないために何度かやってみたい。KIT（活動イメージトレーニング）研修。		



避難できる駐車場登場 食料やテント、ネットの利用可



東北では初めて、災害時に一時避難所施設として利用できる非常時対応型駐車場を仙台市青葉区国分町1丁目に開設した。例として簡易テントは20畳分で敷地内の看板に収納されている。内部にかまどがあるベンチを設置し非常時には炊き出しに使うことができる。

防ごう！ エコノミークラス症候群

熊本県と大分県では、避難生活が長引くなかエコノミークラス症候群により死亡者も出ている。車中泊ではなく、避難所で過ごしている人も注意が必要。発症する人は女性が多く、車中泊をしている、トイレを我慢するなどの特徴がみられる。



編集後記

日頃からの備えが大切だということを、この記事で学んで頂けたら幸いです。



<お問い合わせ先>

沖野かわら版編集室（沖野市民センター内）〒984-0831
 仙台市若林区沖野7-34-43
 TEL：022-282-4571 FAX：022-285-4681
 e-mail：okino-siminc@hm-sendai.jp

災害時に頼りになる ガソリンスタンド

最も危険度の低い場所であり、周囲が延焼しても焼け残るほど火災にも強い場所。必ず消火器や重機なども備わっている。



沖野かわら版 第八号

平成28年9月1日発行

東日本大震災から5年目を迎えた今年、4月14日の夜に発生した“熊本地震”には、被災された方々へ同感同苦の想いをいだかれたことでしょう。ニュースでは九州の火山と断層の図を頻繁に見ることになり、改めて宮城県のはどうであったか、それぞれ思われたことと存じます。

今回は、宮城県における断層の紹介を皮切りに、6月12日に沖野小学校で開催された総合防災訓練（水害想定）での情報など、盛り沢山の内容でお届けします。

<長町-利府断層> 仙台直下 動けば東日本大震災以上!?

熊本地震は活断層のずれによって起きた直下型地震だった。活断層は東北にもあり、中でも都市機能が集中する仙台市街地を分断する長町-利府断層が活動すると、大規模な都市型災害が懸念される。

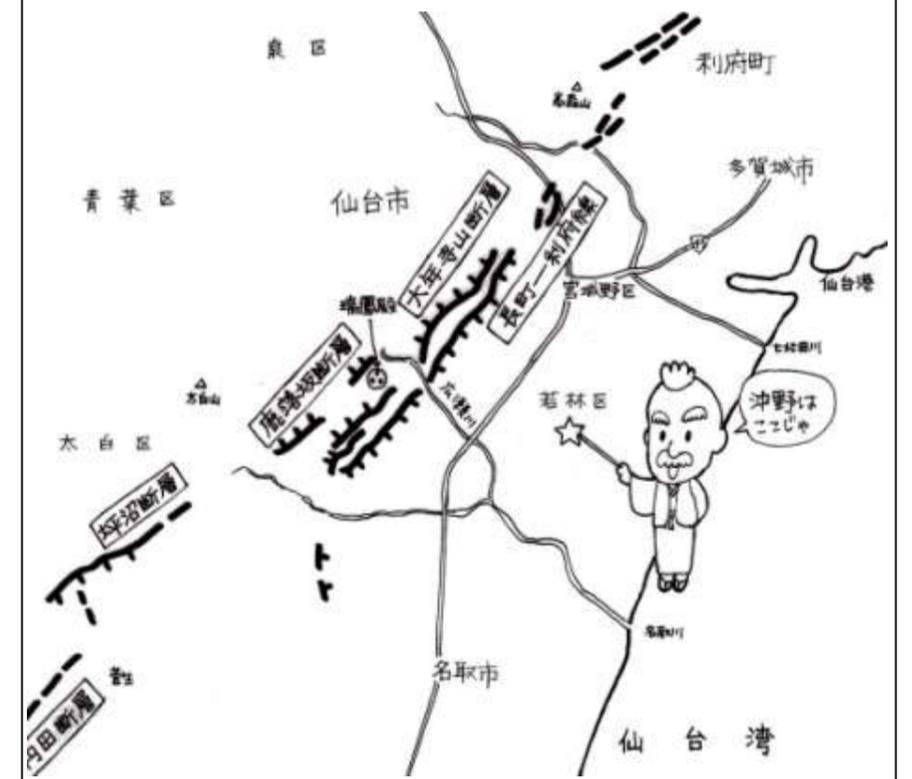
直下型は震源が10キロ程度と浅いため、爆発が起きたような揺れになる。緊急地震速報も間に合わないだろう。長町-利府断層の上を東北新幹線や在来線が通る。液状化、土砂災害、火災など複合的な被害が考えられる。

地盤の弱い東部で建物被害が大きく、宮城野区、若林区は液状化の危険性も高い。

揺れによる被害は最大震度6強を観測した東日本大震災を上回る可能性もある。

※河北新報ウェブニュース
 (2016.4.25)より抜粋
<http://www.kahoku.co.jp/tohokunews>

長町-利府線断層帯の活断層位置



【海溝型地震】

陸側のプレート（岩盤）の下に、海側のプレートが沈み込む境界で発生する地震。

例 2011.3.11 東日本大震災

【直下型地震】

内陸部の活断層により発生。震源が比較的浅く、規模は小さくても、被害が大きくなりやすい。

例 1923.9.1 関東大震災, 1995.1.17 阪神淡路大震災

【液状化現象】

地下水位が高く軟弱な砂質地盤が地震などに遭遇すると、液状化になる現象。これにより、比重の大きい構造物が埋もれたり、倒れたり、地中の比重の小さい構造物（下水管）が浮き上がったりする状態です。



仙台市若林区 総合防災訓練 (水害対応)

毎年行われるこの訓練、今年度のモデル地区は沖野でした。
6月12日(日)、9時15分に上がる花火の合図を確認し指定避難所である沖野小学校を目指しました。六郷沖野地区の方を対象に、水害想定で、いっとき避難所を経由せず、学校に直接非難する想定です。児童・生徒は地域住民と一緒に避難しました。

校内の各町内会ごと準備された教室に集まった後、10時をめぐりに体育館へ移動しました。こちらでは水害時の避難などの学習や「仙台市避難情報ウェブサイト」について、役に立つ毛布の使い方など1時間余りでしたが中味の濃い時間を過ごしました。

昨年大雨で沖野地域では避難した方も少なくなく、500名を超える参加者に、関心の高さが窺えました。



毛布で作る簡易ガウン

①毛布を肩にかける

②下半身部分を調整し、ひもを縛る(ひもの代わりにラップが使っても可)

③腰の辺りを支点に折り返して残りの毛布を肩にかける

※腰の部分の保温効果が高まる

避難時には体を冷やさないことが重要

毛布の活用法

人をはこぶ

(ガレキなどの)上にかぶせる

寒さをしのぐ

助けを待つ

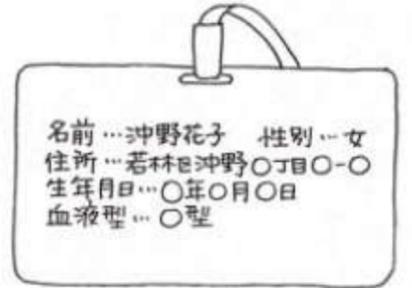
避難時の原則



- 一人では逃げない(河川用水路に近づかない)
- 危険な場所(河川や用水路)を通らない、近づかない
- 垂直避難……1階への浸水を想定して2階以上に避難する
※状況によっては外へ避難するとかえって危険な場合がある
- 大人が歩行できる水の深さは約50cmまで!!
水の流れが早ければ20cmでも歩けない
- 地下室、アンダーパス、地下道は水が流れ込んで危険
※ アンダーパス=地面を掘って線路や道路の下をくぐるものを指す

避難時の携帯品

- 自分や家族が必要とするもの(重さに注意)
- 身軽な服装と底の厚い運動靴、雨具や防寒具など
※長靴は水が入ると歩行困難になるため
- 家族の名札(住所、氏名、性別、生年月日、血液型の記載)



行動のポイント

- 自助** 自分の命は自分で守る
- 共助** 住民同士が協力し、安全を確認する

TV テレビ	ラジオ	パソコン	携帯電話 スマートフォン
データ放送(dボタン) テレビのデータ放送で気象情報や避難情報を確認できます。 ①番組映像を見ている状態で、テレビリモコンの「d」ボタンを押す ②画面にデータ放送画面が表示されます ③十字キーで移動して必要な情報に合わせて「決定」ボタンを押す ※もう一度「d」ボタンを押すとデータ放送画面が消えて元の画面に戻ります	仙台市ホームページ 仙台市のホームページでも避難情報を提供しています。なお、災害時はアクセス集中対策のため閲覧版に自動で切り替わります。 http://www.city.sendai.jp/ 社の都防災web 仙台市内の気象情報、災害の発生状況等に関する情報を提供しています。 http://sendacity.bosai.info/sendacity/fireinfo/ 国や県のホームページ 国や県が観測した河川水位情報や河川の状況を監視する映像等を確認できます。 ●国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所 みやぎのかわとみち リアルタイム情報提供 http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/livecamera/ ●宮城県土木部総合情報システム http://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen30Servlet 仙台管区気象台のホームページ 注意報・警報などの気象情報を確認できます。 http://www.jma-net.go.jp/sendai/	社の都防災メール 事前に登録をいただいた方に、仙台市が避難情報や気象情報、災害の発生状況等に関する情報をメールでお知らせしています。 http://sendacity.bosai.info/sendacity/bosaimail/ 仙台市危機管理室Twitter 仙台市が避難情報などを発信しています。このほか、防災豆知識や訓練・イベントなどをお知らせしています。 @sendai_kiki 緊急速報メール 対象地域内で携帯電話・スマートフォン(対応機種)をお持ちの方に対して、緊急を要する避難情報等を一斉にお知らせしています。	

※この資料・情報などは「せんだい 水害・土砂災害ハザードマップ(各区版)」と「詳細版 せんだい水害・土砂災害ハザードマップ」から引用・参照しています。